

原井の三則

- ☆場を清める
- ☆時間秩序を正す
- ☆人間関係を高める



第207号 令和5年
5月15日(月)
発行・原井小学校
TEL.22-0863



校歌斉唱 (校旗掲揚)

原井小学校では、毎朝八時十分から校歌を斉唱し、校旗を掲揚します。

この伝統が、いつどのような経緯で開始されたのか、今調べているところですが、何十年も続く、決して途絶えさせてはならない、原井小学校の伝統だと感じています。

私は、毎朝、校庭に出て、掲揚される校旗を見ながら、子どもたちと一緒に校歌を歌っています。校歌を歌っていると、「よし、今日もやるぞ」という気持ちになってきます。

教室から校旗を見ながら、元気に校歌を歌っている子どもたちも、同じ思いで、学校生活をスタートしている、ほしいと思っています。

(毎朝八時十分、原井小学校がひとつになる時間です。)

ちなみに、校歌は、昭和四年九月に当時の先生方が、作詞・作曲を担当し、制定されました。

これからも、母校、原井小学校の思い出として、記憶に残る共通体験になると信じています。

一 石見の海の

明け暮れを

よせてたゆまぬ

波のごと

学びのわざに

いそしみて

世にたつ力

養わん

二 年ふるままに

亀山の

松の緑の

映ゆるごと

まことつくして

いやたかく

わが学び舎の

名を挙げん

そして「世にたつ力、養わん」とは、どんな力を身につけることなのか。

「わが学び舎の名を挙げん」とは、どういうことなのか。百五十周年を迎える本年度、今一度、みんなで考えたいと思っています。

※「掲揚塔横の松」は、旧校庭に植えられていた松でしょうか。

原井のスクールカラー(緑)は、松の緑が由来なのでしょうか。

「〇〇さん おはよう!」
「〇〇さん ありがとう!」

令和五年度が始まって一ヶ月。大型連休も終わり、いよいよ本格的に本年度の教育活動が動き出しました。保護者の皆様、地域の皆様、子どもたちの様子は、いかがでしょうか。

ご心配な点やお気づきの点などがございましたら、遠慮なくお申し出願います。

さて、私には今挑戦していることがあります。それは、一日も早く「〇〇さん」と名前を付けて、一人一人にあいさつをしたり、感謝の気持ちを伝えたりすることです。

私には、決まった時間に行う授業がないので、登校時に「登校班名簿」を見ながら、少しずつ覚えていきます。

全校(百九十二名)の顔と名前を一致させていくことは、とても大切なことだと思っています。

「がんばります!」

※ まだ街中で出会っても声をかけることができません。もうしばらくお許しください。